

商工連ながの

2015.1
VOL.359

新年のごあいさつ

青年部・女性部活動報告／マスタープラン進行中!!

中小企業の新たな事業活動

商工会はいまーVol.97 坂城町商工会

経営ワンポイントアドバイス

お金を差し上げます。ただし…

法律ワンポイントアドバイス

カミだのみの話

この人に注目ーVol.101 宮田村商工会
全国物産展／小規模企業共済制度PR

ふるさと紹介ーVol.11 南牧村商工会／
経営セーフティ共済PR

事業承継税制改正

長野県商工会連合会のホームページ・E-mail アドレス
<http://www.nagano-sci.or.jp/>
shokoren@nagano-sci.or.jp

伊那市「高遠だるま市」

400年の歴史を刻む「だるま市」は、2月11日（旧正月14日）福だるまを求めて大勢の人々が集まる鉾持神社の初市である。参道はだるまを売る市や露天商で賑わう。商店街には大だるまや各実業団が手作りした人形飾りが飾られる。



実業団の人形飾り



福だるまを求めて賑わう鉾持参道



市役所有志による人形飾り



商店街に現れる大だるま



新春のごあいさつ

長野県商工会連合会 会長 矢崎 昭和

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、県下商工会及び商工連の事業推進に格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、木曽御嶽山の噴火に続き長野県北部を震源とする神城断層地震が発生し、地域産業に大きな影響を与える状況となりました。観光業の回復には長期化が予測され、多くの課題を抱えるなか、長野県を挙げてこの災害を乗り越えるべく動き出しております。一刻も早い復興を願わずにはいられません。

経済に目を向けますと、大胆な金融政策や財政出動を打ち出したアベノミクス効果により、景気は緩やかに持ち直す動きが見られました。しかし、地方経済や中小企業・小規模企業は依然として厳しい状態が続いており、人口減少や高齢化、商工業者の減少、産業の空洞化など深刻な状況は変わっておりません。

このような状況下において、昨年6月には念願であった「小規模企業振興基本法」が可決・成立しました。これにより日本を根底から支えている小規模事業者にしつかりと焦点を当てた国の政策が打ち出され

ることになります。

また、昨年は「長野県中小企業振興条例」が制定されました。地域経済の活性化とともに、小規模企業者にはその経営規模や形態等に応じた活力が発揮されるよう、県、中小企業者、関係団体等が相互に連携することが取り上げられています。まさに、小規模企業に光が当たる道筋が開かれたと言えます。

商工会中期マスタープランは平成27年度から本格運用となります。ステージⅡでは県下の商工会を15にグループ化し、複数の商工会が連携して広域地域の経営相談に応じております。また、ステージⅢでは新たに上席専門経営支援員が配属され、さらに専門的な案件についても支援できる体制も整いました。

商工会は、企業と地域の課題解決のコーディネーターとして機能を十分果たし、地域にとって必要不可欠な組織として、本年も商工会活動の発展を図ってまいります。

関係各位の一層のご支援とご理解を賜りますことをお願い申し上げます。併せて本年は皆様にとって明るく、希望に満ちた1年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のあいさついたします。



新年のあいさつ

県青連会長

小林 健二

明けましておめでとうございます。

県下青年部員の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと存じます。

昨年は、南木曽町の土石流・木曽御嶽山の噴火・県北部地震により、長野県は多難の年でした。

被災された地域の1日も早い復興をお祈りいたします。

こうしたなか、部員各位におかれましては、県青連の各種事業に格段のご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新年のご挨拶

県女性連会長

佐々木悦子

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、良いお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素、県女性連事業や、地域活動へご協力をいただき感謝申し上げます。

「未来の経営者を育てる事業」も3年目となり、子供経営塾も延べ19地区

で実施していただいた結果、地域行政、教育委員会の期待も大きく、今後の継続性を強く感じました。

次世代育成のため、商工会女性部が

ます。

本年も小規模企業を取り巻く経営環境は厳しい状況ですが、こういう時こそ、次世代を支える我々青年部の英知と潜在能力を発揮して、地域活性化のための原動力とならなくてはなりません。

そして、昨年制定された小規模企業振興基本法に基づく施策等を有効に活用し、個々の企業の経営基盤の強化を図るとともに、地域活性化の担い手として本年も引き続き県青連事業にご協力を賜りますようお願いいたします。皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。新年の挨拶いたします。

できることは、仕事をする社会の先輩として、その姿を地域の子供たちに見せていくことだと感じております。

職場体験受入事業所バンクも、323社のご登録をいただき、本年度中にリスト化をし、各地域にお配りします。ので活用いただければと思います。

南木曽町土石流災害、御嶽山噴火、県北部地震におきまして、被害に遭われました皆様の1日も早い復興をお祈りいたします。

今後も、県女性連事業へのご協力をお願い申し上げます。

皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。新年の挨拶いたします。

新春を迎えて

長野県知事 阿部 守一



新たな年のはじめに当たり、長野県商工会連合会並びに県内商工会の皆様の御健勝と御多幸をお祈り申し上げますとともに、日頃から県政にお寄せいただいております御支援と御協力に對し心より感謝申し上げます。

昨年は大きな災害に見舞われた1年でした。立春過ぎの県内を記録的大雪が襲い、夏の南木曾町で発生した土石流災害と秋の御嶽山噴火では多くの尊

い命が失われました。さらに初冬の「神城断層地震」では負傷者に加え住宅やインフラに甚大な被害が及んでいます。これら災害でお亡くなりになられた方と御遺族に對し改めて哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心より御見舞いを申し上げます。県では、各地域の復興を最大限支援すると同時に、防災と安全対策に全力で取り組んでまいります。

さて私は、昨年8月の県知事選挙にて再選をさせていただき、2期目の県政をスタートすることが出来ました。長野県の現在及び未来に對する大きな責任を自覚するとともに、県民の皆様との「共感」と「対話」を大切にしながら、安心して働ける長野県、希望する結婚や子育てができる長野県、人を惹き付ける魅力ある長野県を目指し、大胆に政策を進めてまいります。

に関わる施策に重点的に取り組みます。さらに県では、2016年に日本で開催が予定されている先進国首脳会議、いわゆるサミットの長野県での開催に向け、皆様方をはじめとする県の経済界の方々、市町村の皆様とともに誘致活動を進めてまいります。ふるさと信州を世界に発信する絶好の機会を勝ち取るため、引き続き、御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

山笑ひ山装ひて山眠る。山の恵みをはじめ長野県の豊かな自然に畏敬の念を抱きつつ、本年が、災害のない実り多き年となることを祈念して新年のご挨拶いたします。

年頭にあたって

全国商工会連合会会長 石澤 義文



新年明けましておめでとうございませう。平成27年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、旧年を振り返りますと、商工会組織をあげて要望を続けてまいりました「小規模企業振興基本法」が成立し、

地域とともに歩み、地域を支えてきた小規模企業に光が当たる確かな道が拓かれた年でありました。基本法の早期制定に向けて、111万の署名にご協

力いただきました会員をはじめ関係者の皆様に、改めてこの場を借りて厚く御礼申し上げます。今年は基本法に基づき、地域で懸命に自助努力を続ける小規模企業の苦勞が報われるような政策を必ず実現すべく邁進してまいりたいと存じます。

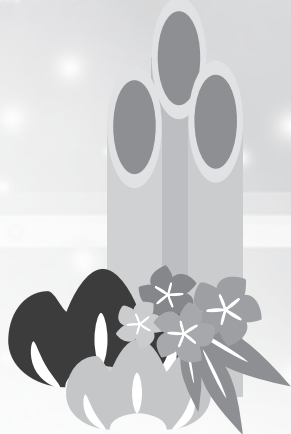
昨年来、我が国経済は、株価の回復等の明るい兆しが見えるものの、円安による原材料やエネルギー価格の上昇

等により、中小・小規模企業の苦境は続き、特に、地方の小規模企業にとつては、景気回復の実感を得ているとは言えない厳しい状況が続いております。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るい1年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

新しい年を迎え、商工会は、組織活動の原点に立ち返り、小規模企業が有する技術や技能を掘り起こすための徹底した巡回訪問はもとより、技術やアイデアを製品化するための企業同士のマッチングの提案など会員の皆様のニーズに應えるため、職員一人ひとりが支援能力向上に努め、地域の支援機関の中核として一層の努力・研鑽を積んでまいりますので、引き続き、皆様のご支援をお願い申し上げます。

平成27年 元旦



商工会青年部全国大会開催（新潟市）

平成26年11月12日～13日にかけて第16回商工会青年部全国大会が新潟市の朱鷺メッセにて全国から3,000人超の部員の参加のもと盛会裏に開催されました。



主張発表大会では、全国の6ブロック代表のうち2名の女性青年部員が代表として発表され、青年部活動における女性の進出が顕著となる大会でした。

基調講演では、衆議院議員で旧山古志村村長の長島忠美氏より、平成16年の新潟中越地震における自らの体験による全村避難の経緯

や災害復興におけるリーダーとしての決断力、行動力について講話がありました。

宮本全青連会長からは、小規模企業振興基本法の趣旨を踏まえ、企業の経営力の向上や部員のネットワークを活用した事業展開、地域活性化における青年部活動の重要性について説明があり有意義な大会でした。



商工会青年部全国大会フィナーレ

県女性連レディスフォーラム2014開催

未来の経営者を育てる「地域一体となった

継続的な次世代育成に向けて」

11月5日（水）長野市「ホテルメトロポリタン」において開催しました。

本年度、子供経営塾の開催について県内15商工会から申請があり、すでに実施の商工会を代表して、佐久市望月商工会土屋せつ子女性部長、原村商工会平林まさみ女性部長、松川村商工会平林敬子女性部長、高山村商工会小林なな子女性部長より、子供経営塾当日の様子や感想、行政などの反応等成果発表をいただきました。

講演は、「未来の経営者を育てる事業の総括」ということで、NPO法人スクール・アドバイス・ネッ

トワーク副理事長の井上尚子氏が本事業に3年間専門委員として携わってきて感じたこと、これからの商工会女性部が地域でキャリア教育へ携わっていくのにはなどをご講演いただき、帝京平成大学准教授工藤榮一氏には「キャリア教育における学校と地域のかかわり合いについて」というテーマでご自身が初めて沼津市の小学校でキャリア教育を行った時のことや、キャリア教育に地域がどのようなにかかわって欲しいかなど、ご講演いただきました。



講演をする工藤榮一先生

商工会中期マスタープラン進行中!!

グループ支援体制の試行運用 半年経過の状況

平成26年度の「ステージⅡのグループ支援体制」も4月の試行運用開始から半年が経過しました。県下商工会を15の経営支援センターグループに分けて、複数の主任経営支援員等で事業者の専門的経営相談に答えしておりますが、進行状況を把握するために、全商工会にアンケート調査を実施しました。

4月1日から9月30日までの間で、経営支援センターとして取り上げた件数は148件、その内専門家派遣をせず、経営支援センターグループ内の主任経営支援員等で解決した件数は48件、主任経営支援員等がOJT（現場研修）案件として取り扱った件数は69件という結果でした。実質は7月から3ヶ月の稼働でしたので、専門家派遣をせず、経営支援センターグループ内の主任経営支援員等で解決した件数が48件あったことは、まずは順調にスタートが切れた状況です。今までの各商工会の主任経営支援員等による単独支援という方法から、経営支援センターグループ内の複数の主任経営支援員等による組織的支援への転換を図っているところです。

平成27年4月1日の本格運用開始を控えて、15の経営支援センターグループが益々支援能力を高め、小規模企業の皆さんの経営相談に対応支援できるよう努めて参ります。



スタッフ

横田家の開拓史

信濃町商工会 株式会社らんぶ屋

自のレッスン方法で、時代の変化に対応しており、スキー離れの昨今でも順調です。第2に始めた事業、妻が店を開きたいという一言から自ら徹夜で店を作り、現在の「らんぶ屋工房&カフェ」を開店しました。信濃町から戸隠（戸隠街道）へ行く途中という立地と、お客様や友人に恵まれ商いを続けることができ、店長は妻から長女と次女へと引き継ぎました。

おすすめは自家製ベーコンや地元信州サーモンの燻製と野菜を挟んだ通称「かぶりつきサンドウィッチ」と手作りデザーです。自家製無農薬栽培のフレッシュブルーベリータルトなど季節の素材を生かしたケーキは、お客様からありがたい声を頂いております。

昨年からオリジナル商品のソーセージやベーコンの販売を始めました。併設のショップではドライフラワーや灯油ランプ、スキー用品の販売をして会話が愉しいカフェへと成長しました。

第3に、一般貸切旅客運送事業「旅や市兵衛」を開業しました。和みとくつろぎの空間で贅沢な旅行を楽しんで頂くのと、長時間の移動にも安心なパウダールームとトイレ付きの車両、大荷物にも対応したカーゴを牽引できる車両など、全車とも全国でも珍しいこだわりの「オンリーワン小型バス」です。

この事業は、平成24年開校の信濃町商工会 第1回起業塾に長女と共に受講したことがきっかけです。

祖父 市兵衛が商いをした明治より続く屋号をもらい、全ての事業をまとめて「株式会社らんぶ屋」を設立しました。

信濃町・信濃町商工会・中小企業診断士の先生に創業支援をして頂き半年が過ぎましたが、バス業界は度重なるバス事故を受け新運賃制度が施行され、後発の当社には厳しい環境にあります。

来春の北陸新幹線延伸と善光寺御開帳の波に乗り、信濃町から情報発信をしながら、人と人・地域・産業・観光の発展に役立てるよう「歴史 自然 風土 人」をテーマに着地型観光を根付かせたいと考えております。

雇用においては弊社の業種は人材不足です。接客や運転でも女性の力が必要な場面も多く、それぞれの色を活かし育てることが発展に繋がると信じ、一步一步前進して参ります。



らんぶ屋工房&カフェ



「旅や市兵衛」小型観光バス

信濃町黒姫地区の荒涼とした森に、私

と妻と1男2女の5人で移住して25年。

最初の4ヶ月は電気とガスはありましたが、水道がない生活でした。朝の仕事は近くの湧水の水汲みから始まり、木こりと抜根作業、妻は1歳になったばかりの次女をおんぶして開墾で開拓、長男と長女は傍で土遊び。周りの人に助けられながらの日々。今振り返ると、若かった

です。ねえ。

最初の事業は、スキーの経歴を活かし黒姫スノーパークにてスキースクールを22年前に開校しました。現在は「SIA公認 わんぱくスキー塾・黒姫プロスキースクール」として長男夫婦に世代交代し運営しています。

子供専門のスキースクールとして、5歳児から半日でリフトを乗車して滑る独

リーマンショック以来、 久しぶりに工業展を 開催し、にぎわう

企業検索紹介サイト「さかきナビ」開設
で町内企業をピーアール、検索も容易に

ものづくりの町、坂城町では、工業展
「さかきものづくり展」を10月3日（金）・
4日（土）に開催し、大勢の方でにぎわ
いました。

本会では、町とともに9年前の平成17
年に工業展を開催しましたが、それ以後
リーマンショックがあり、厳しい時期を
乗りこえてきました。

ようやく景気が上向き傾向を示すよう
になってきた今年度、町工業振興の拠点



すぐれた技術力を紹介し、大勢の人が訪れた出展ブース

支援機関である坂城テクノセンターの開
設20周年を記念して同センターを会場に、
工業展を開催したものです。町内企業の
多くの参加協力を得て、テクノセンター
と町・本会など町内各機関が参画して取
り組みました。

出展企業30社の展示ブースには、「高
精度なものづくりの頂点を目指して！」
「次世代の微細加工技術」、「本物の生き
た技術で未来を切り開く技術集団」、「温
間鍛造技術を武器に難加工材の塑性加工
に挑戦！」、「油圧技術で、世界とつなが
る」といった具合に、各企業の強みを表
示しアピールしました。当町の製造業企
業が卓越した技術力で取り組む、今の姿
を鮮明に示せたといえるのではないで
しょうか。

ものづくり展は、地元一般の人々にも
町内企業の活躍を知っていただくねらい
もありました。初日には、町内にある小
学校3校から5・6年生、約230名が
見学に訪れました。これにあわせて、坂
城町経営革新塾のメンバーは、町のマス
コットキャラクターの「ねずこん」を形
どった金属製「ねずこんメダルキーホル
ダー」を製造加工し、希望する名前文字
をレーザー加工で彫り刻み、一人ひとり
にプレゼントしてとても喜ばれました。

「坂城町経営革新
塾」は、商工会が
運営支援する町内
製造業の若手経営

者のグループで、毎月1回の勉強会・各
種研修を続けてきており今年で4年目を
迎えています。最近では、この中から国
の試作開発支援補助金等を申請し採択さ
れる企業を輩出しており、着実な歩みを
重ねてきています。

また、「ねずこん」は、町特産の辛味
の強い大根で形がねずみにそっくりの
「ねずみ大根」をモチーフに生まれた坂
城町のマスコットキャラクターです。昨
年度の「ゆるキャラグランプリ」で、県
内の市町村の中で1位に輝きました。（県
のアルクマにはかないませんので、アル
クマに次いで長野県では2位ですが、全
国1,580キャラ中95位、長野県内46
キャラ中2位でした）。

これにちなんで、ねずこんグッズが
次々と作られています。新商品の開発に
主に取り組んでいるのは、本会が事務受
託してかかわっている「株式会社坂
城」の新商品企画委員会です。最近、試
作開発したものには、バンダナ、タオル、
スマートフォン clearer、ハンカチ
タオルなどです。かわいいグッズです
で、よろしかったらお買い求めください。
今回のものづくり展に合わせて、商工
会では、町内企業のインターネット検索
紹介サイト「さかきナビ」を開設しまし



ねずこんグッズが勢ぞろい

た。これは、
受発注や町
内外からの
検索に役立
つように町
内約230
の製造業企
業に登録を
呼びかけて

作成したものです。現在までに、102
企業から登録をいただきました。医療用
品、ねじ、工具といった「製品分類」、
溶接、表面処理、プレスなどの「加工分
類」、設計、金型、製造などの「工程分類」
のようにキーワードを入れるだけで検索
でき、企業を見つけやすくなったのが強み
です。インターネット上のホームページ
ですと随時更新できますので、今後も登
録企業を増やしながら改良を目指します。

☆町内のものでづくり企業を検索でき
るWEB版企業ガイド「さかきナビ」

 <http://www.sakakinavi.jp>

☆ねずこんグッズのお問い合わせは、
坂城町商工会
〒389-0601
長野県埴科郡坂城町大字坂城10051
TEL (0268) 82-3351
FAX (0268) 82-8228
E-mail cci@sakaki.com
HP <http://www.sakaki.com/cci/>



株式会社MKコンサルティング
中小企業診断士
黒沢 正行 氏

お金を差し上げます。 ただし…

ものを売ったり、サービスを提供せずにお金もらえるとしたら、皆さんはどうされますか？国の補助金はそういった性格のもんです。ただし、補助金をもらうためには、補助金の目的にかなったお金の使い方を申請し、採択される必要があります。では、どういった事業が選ばれやすいのでしょうか。

小規模基本法に示された小規模事業者の役割と対応策

小規模企業の役割	小規模企業がとるべき対応策
①顧客のニーズに応じた財・サービスの提供	顔の見える信頼関係をより積極的に活用した、潜在的な需要を掘り起こすためのビジネスモデルの再構築
②雇用の維持・創出	多様な人材・新たな人材の活用による事業の展開・創出
③地域経済社会の担い手	地域のブランド化・にぎわいの創出

小規模事業者の事業計画の策定を支援し、そのフォローアップを行うことを求めた法律（小規模支援法）が公布されています。

このような支援法は補助金や融資支援などの予算が伴い、法律の実行を後押しします。つまり、**小規模事業者が施策に沿った計画を立て、商工会の支援を受けながら事業を遂行すれば、補助金を受けやすくなるということです。**その第1弾が平成26年度に実施された「小規模事業者持続化補助金」です。

平成26年度に、補助金を活用して事業展開をした例として、①持続化補助金で、木工製品製造業者が、製品の特長や作り方を説明した英語のパンフレットと店舗用POPを作成し、欧米を中心とした旅行客の売上増につなげた例や、②持続化補助金で、畳席にテーブルと椅子を設置、同時に宴会メニューの改定を行い、地元の日帰り宴会客を増やした温泉旅館、③ものづくり補助金で、冷蔵設備を導入し、低アルコールの純米酒という新しい事業に取り組んでいる清酒メーカーなどがあります。平成27年度も、小規模企業者に対する施策としていくつかの補助金が予算申請されている段階です。

手厚い国の支援を受けるためには、事業計画を立てることが有効な方法です。国は計画作成が小規模企業事業者の維持・発展につながるかと考えており、売上の維持・拡大や、収益の改善を目指す計画を作成した事業者に対して、重点的に支援を行う方針

を明確にしているからです。経営計画には補助金を受けやすくなるだけではなく、自社の置かれている状況や顧客の動向、資金繰りの見込みなどについて考えることで、今後やるべきことが明確になるといいます。大きなメリットがあります。

計画を作成する中で、自社の置かれている状況や顧客の動向、資金繰りの見込みなどを考えることで、今後やるべきことが明確になります。計画作成で大切なのは、計画の体裁を整えることではなく、事業主自身、または経営に関わる家族が抜本的な経営改善につながり、かつ実行可能な具体策をじっくりと考え、それを納得できる数値目標に落とし込むことです。小規模事業者では、計画によって社長の考え方や行動が変われば、すぐに業績の改善につながることが多いものです。社長が考え抜き、自信を持って作成された経営計画で、会社がかう方向とやり方を社員に示し、取引先や金融機関などに協力を求めれば、事業の持続的発展につながる体制ができていきます。

計画作成に当たっては、商工会の経営支援員が助言することができ、私ども専門家も、商工会を通じて支援させていただくことができます。今後出てくる補助金獲得のため、そして事業の将来のために経営計画を立ててみようか、という方はお近くの商工会までご相談ください。



中村隆次・田鶴子法律事務所
弁護士
中村 隆次 氏

カミだのみの話

「カミ」というのは、書面に示された文字情報という意味です。

私も弁護士の仕事の対象の相当部分は「(民事)紛争」ですが、その紛争の原因は、「○」という事実があったか・なかったか「××」という事柄を言ったか・言わなかったかについて、紛争当事者の言い分が真正面から対立しているところにある場合が殆どです。当事者を仮に甲さん・乙さんすると、甲さんと乙さんの過去の取引上の出来事について、甲さんはAだったと言い、乙さんはそれと相容れないBだったと言い、事実がAと確定したら甲さん、Bと確定したら乙さんの、それぞれ請求が実現することになる。これがその大小を問わず紛争の基本構造です。

ですから、紛争を決着させるのは「A・Bどちらかの実事だった」ことの確定です。法律家としては忸怩たるところですが、法律の規定だけが決着の要素になることは極めて希です。

さて、こうした「AかBか」という紛争解決の決め手になるモノは何か。甲さん・乙さん本人同士の場面だったら「声の大きさ」「取引上の立場の強さ」等かもしれませんが、少なくとも法または法律家の関わる場面ではそれはありません。

この場面で決着をつけるモノ、それは要するに「証拠」です。そして証拠として最も強力なのが「カミ」、つまり書面に示された文字情報に他なりません。

「AかBか」の場面で、もし「Bだと書かれた書面」が出てくれば、Bを主張する乙さんの言い分が通ります。仮に真実(それは「カミ・神」のみぞ知る)がAだったとしても問題になりません。困ったことですが、そのカミが実は偽造されていたとしても、「偽造だ」「ホンモノかどうかかなり怪しい」といったことが証明されない限り乙が勝ちます。

「俺にはカミはないが証人はたくさん居る」と頑張る方も少なくないのですが、殆どの場合、単なる証言は相手の出してきたカミを覆すことができません(人間の記憶は誠にアテにならないのです)。

この「とにかくカミを持つていた方の言い分が通る」というのは、少なくとも裁判になった時の大原則ですが、相手にカミがあるのにこちらにはない、というのなら、そもそも裁判になる前にカタがついてしましますから、要するに紛争解決全体の大原則だということになるでしょう。

以上を踏まえて、ではどうすれば良いか、と言えど要するに「カミを作り、取っておく」ということに尽きます。

ここで言うカミとは、帳簿や契約書・各種証明書など、世間で「証書」と扱われている立派そうな書面だけでなく、単なる個人的な走り書きメモだったり日記の一行だったり、名刺の余白の書き付けだったり、とにかくあらゆる「紙に書かれたモノ」のことです。

それに年月日を書いてあれば最高。

そこで、少なくとも仕事の場面では、

①取引相手とは、なるべく口頭でなく、意識してファクスかメールでやりとりする。口頭のやりとりしか出来なかった場合には、必ず年月日を入れたメモを残す(メモする時はまず年月日から書く)。

②特に、「これは後日メモたら大変だ」と少しでも感じた場合には、すぐその場である程度詳しく、必ず日付と時刻入りでメモする。普通の人間は半日たつと出来事の細部を忘れてしまうので。

③お金をやりとりしたら、必ずその趣旨を付記した領収書もやりとりする。

④とにかく「何か書いてある紙」は棄てない。同時に会計帳票類を除き「資料を整理しよう」などと試みない(整理しようと考えたりするとカミは必ず行方不明になる)。多少大きめの紙袋を用意し片端からとにかく突っ込んでおく。後日必要になった時に袋をひっくり返すと出てくる。こういう習慣を維持すると、そこいら中カミだらけになる恐れなしとしますが、後日不意な結論に泣くよりはマシと考えましょう。

繰り返しします。

最後に勝つのは「正義」や「真実(神)」ではなく、「カミ」だということを、常にお忘れなく。

この人に注目

Vol.101



宮田村商工会青年部
まちづくり委員会 委員長
上野 則 秋

今の自分に出来ること

「人と人とのつながりを目指して」

私は宮田村で「フィールドアップ」という造園業を我武者羅に営んでおります。

20歳の頃から造園の世界に足を踏み入れ、11年間親方の下で修業を重ね4年前に独立をしました。修業を重ねる中で、数多くの資格や造園の大会に出場させて頂き、名誉ある賞もいくつか受賞することができました。

造園の国家資格である技能士の資格を取るにあたり、同時開催される技能競技大会では、1・2・3級ですべて金賞を受賞することができ、23歳未満が出場資格のある技能オリンピック全国大会では銀賞を取ることができました。これも親方を始め、色々な技術のノウハウを教えてくださった他業種の方々のお陰だと今でも感謝しております。親方の会社で技術・技能を磨かせて頂きました。今は独立して、宮田村の企業の仲間入りをさせて頂く中で、たくさんさんの繋がりをつくりたいと思い、商工会にお世話になることになりました。以前から消防団の先輩などから商工会青年部の活動のことを聞いていたので、入部をしたら、地域への貢献活動や仲間づくりに取り組もうと思っていました。5月からの途中入部だったので、半年ちよつとで役員の任期が変わり、そこから一つの委員会の副委員長を任されました。まだ入部して間もなく、右も左も分からないまま先輩方に迷惑をかけ各事業を行っていました。しかし、さすが各企業のトップや担い手集団の集まり。それぞれのスキルを活かして、難なく事業をこなしていく様は見ていると学ぶことが多々ありました。そして平成25年度からは、まちづくりを担当する委員会の委員長を任されました。部長から与えられたテーマである「地域を良くしたい」という情熱で、

青年部にしかできない新しい「まちづくり」を目指し、地域でまちづくりを行う組織と協働したまちづくりをスタートしました。人と人、組織と組織をつないでいこうと、くつつける意味を込めて、「みやだボンドプロジェクト」と称したまちづくり協働プロジェクトチームを立ち上げました。まずは、役場の有志を募り、まちづくりの基盤になる人づくりを行おうと、子供達を対象に「あいさつ運動」を始めました。毎週月曜日と木曜日に学校の校門に立ち、あいさつ運動を行っております。地域全体で未来の宮田村を担っていく子供達を育て、一つの輪になっていければ、さらに魅力ある村になると願いを込めて日々活動しています。

は宮田村の発展に小さくとも貢献していければと思います。
「みんながつながる宮田村 人と人とのつながりをめざして」
最後になりましたが、こうした体験を礎に26年度関東ブロック青年部主張発表大会に長野県代表として参加させていただき、準優勝させていただくことが出来ました。
青年部員の方々、地域の方々の応援による賜と感謝申し上げ、報告させていただきます。



みやだボンドプロジェクト企画会議

「この人に注目」をシリーズで毎号掲載しています。商工会地域内で頑張っておられる方をご紹介します。



長野県ブースの様子 11/22(土)

平成26年11月21日(金)から23日(日)までの3日間、東京・池袋サンシャインシティで全国商工会連合会主催「2014ニッポン全国物産展」が開催され全国各地から350事業者が出展しました。来場者は3日間累計約14万人余と、大盛況でした。

ニッポン全国物産展は、地域資源や伝統技術など各地域の特色を活かした産品を消費者や流通業者などに幅広く紹介することにより、新たな出会いの場を提供し、市場開拓などを支援するとともに中小・小規模事業者の商品展開力・販売力向上を図り、地域経済の活性化を図ることを目的としています。

県内から9社が出展

木曽の観光情報をPR

今年の企画「ワンコイン食堂」(500円の日替わりランチを提供)には飯綱町の(株)サンクゼールからブルーベリージャムが食材として提供されました。また、ご当地ならではのおやつを集約した「第5回ニッポン全国ご当地おやつランキング」には飯綱町の(有)明月堂から「ながいアップルパイ」が出品され、人気を博しました。

この他長野県からは上田市の(株)大桂商店、長和町の(株)米屋鐵五郎、(株)竹内農産、(有)高原牧場、飯島町の(株)信州KorunKopia、南木曽町の南木曽町ねこ製作組合、飯綱町の(有)有機栽培生産社が出展。各社は商品の販売・PRを行い、出展者から「商品を知ってもらえたのが良かった」との感想もありました。

商工連は長野県観光を積極的にPRするため、木曽の観光PR、信州匠選PRチラシの配布、「お出かけお泊り食べル」のDVD放映・同ガイドブックの配布を行いました。



PRコーナーに木曽の観光情報を掲示

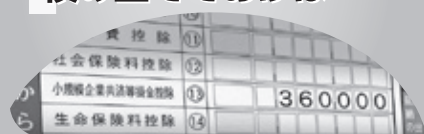
小規模企業共済制度

経営者ご自身の「現役引退後の生活資金」のことをお考えですか？

年金だけでは不十分で、不安がある。
自分で積み増しするには、どんなものがあるのかな...

1

加入し、掛金を毎月積み立てておけば...



2

将来、「廃業」「役員退任」等が生じたときに共済金を受け取れます。



3

現役引退後の安心した生活設計が図れます。

掛金は
全額所得
控除

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします。

★毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら、約11万円の節税になります。(左図は確定申告書の記載例)

●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

共済制度の運営機関



中小企業と地域振興をもっとサポート
独立行政法人

中小企業基盤整備機構

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

共済相談室 TEL 050-5541-7171
URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

小規模企業共済

検索



Vol.11

南牧村商工会

アイスキャンドル フェスティバル

南牧村は、全国でも有数の観光地である野辺山高原がある村です。

数々の観光資源を有し、都心部から比較的近い避暑地としても知られ、別荘地としても人気があるため、夏の時期は連日大勢の観光客で賑わっています。しかし、冬の時期は全国で1、2を争う寒い地域ということがあります。この状況を打開するために、厳し



氷で作ったビッグキャンドル



イベントのフィナーレ花火

い寒さを敢えて観光資源として利用し、真冬の南牧村をアピールしようと考え、イベントを企画しました。当初は真冬の花火大会としてスタートしましたが、内容や、規模を徐々に大きくし、今では来場者数1、000名を超える大きなイベントへと成長させることができました。

内容としては、野辺山高原一面の銀世界に2、400個のアイスキャンドル（すべてイベント実行委員による手作りのものです）を灯し、幻想的な景色を演出します。イベント会場ではアイスキャンドルコンテストや、地元の小学生による合唱、その他アトラクションが催されるほか、豚汁やホットココアの無料サービスも行っています。

巨大な氷のオブジェ（高さ4m×幅7m）のライトアップもあり、フィナーレには花火を打ち上げます。真冬の澄み切った夜空に打ちあがる花火は、一見の価値があります。

今年で20回目の開催を迎えます「野辺山高原アイスキャンドルフェスティバル」は、毎年2月の第2土曜日に開催していますので、是非お出かけください。

また、平成23年に天文学者が選ぶ、日本で星がきれいに見える場所「日本三選星名所」に野辺山高原が沖縄県の石垣島、岡山県的美星町と共に選出されたこともあり、観光協会を中心として、年2回、星空観賞イベント「宙ガール」手ぶらで星空観賞会」を実施しています。

冬は星が特にきれいに見える時季でもあります。今後、冬の時季にも観光客を誘致できるように取り組みを行い、南牧村全域が通年を通して活気に満ち溢れる日が訪れることを期待します。



会場全景



小梨の木を飾るイルミネーション

経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

売掛金が回収できなくなった。資金ショートで連鎖倒産してしまう…

取引先の突然の倒産!まさかのときの
資金調達先は準備していますか?



掛金は
損金もしくは
必要経費に
算入できます

1

加入し、掛金を積み
立てておけば…

回収困難となった売掛金(被害額)相当の資金を調達できます。
(最高8,000万円まで)

2

「取引先の倒産」と
「商取引の事実」の
確認で迅速に貸付実行。

3

当面の資金繰りに
役立ち、自社と社員を
守れます。

自社のリスク
マネジメントの
ひとつとして
お考えください。



●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

経営セーフティ共済

検索

制度の運営機関: 独立行政法人 中小企業基盤整備機構

TEL 050-5541-7171 (共済相談室)

URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

事業承継税制が 使いやすくなります！

平成25年度税制改正で事業承継税制(非上場株式の相続税・贈与税の納税猶予制度)が拡充され、中小企業の皆さまにご活用いただきやすくなります！

事業承継税制とは？

中小企業の後継者の方が、現経営者から会社の株式を承継する際の、相続税・贈与税の軽減（相続:80%分、贈与:100%分）制度です。

主な改正点

※平成27年1月より(一部を除く)

(1) 事前確認制度の任意制度化

制度利用前に、経済産業大臣の「事前確認」を受ける必要あり。



「事前確認」を受けていなくても制度利用が可能に。※平成25年4月より

(2) 親族外承継の対象化

後継者は、先代経営者の親族に限定。



親族外承継を対象化。

(3) 雇用8割維持要件の緩和

雇用の8割以上を「5年間毎年」維持。



雇用の8割以上を「5年間平均」で評価。

(4) 納税猶予打ち切りリスクの緩和

要件を満たせず納税猶予打ち切りの際は、納税猶予額に加え利子税の支払いが必要。



利子税率の引下げ（現行2.1%→0.9%）。
※平成26年1月より

相続・贈与から5年後以降は、後継者の死亡
又は会社倒産により納税免除。



相続・贈与後5年間の利子税は免除。
民事再生、会社更生、中小企業再生支援協議会での事業再生の際には、納税猶予額を再計算し、一部免除。

(5) 役員退任要件の緩和

先代経営者は、贈与時に役員を退任。



贈与時の役員退任要件を代表者退任要件に。
(有給役員として残留可)

お問い合わせ先

関東経済産業局 産業部 中小企業課 048-600-0323 (直通)